学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
東京都豊島区目白
1丁目5番1号
電話(3986)0221内線2607
発行・編集人　安彦　行人
年間300円

学費二年連続の値上げ
大学院で大幅アップ
「コスト増大のため」と大学側

平成五年度から学費が値上げされる。平成五年度の入学者と平成四年度入学の在学生に適用され、全学部、大学院全研究科が対象となる。この値上げで、法学部、経済学部の初年度納付金が百二万円となり、全学部の初年度納付金が百万円を超えることになった。また大学院の各研究科では、十一％から十八％の大幅な値上げとなっている。二十一世紀計画の推進による、教育、研究条件の充実、改善が主な理由だ。学費値上げは昨年度に続いて二年連続。院では学習院奨学金の予算を新たに一千万円追加し、奨学金の充実をはかることにしているが、負担が重くなるのは避けられそうにない。

今回の値上げでは、入学金は据え置かれたが、維持費・授業料がそれぞれ一万円から八万円上がった。

学部ごとに見てみると、法学部、経済学部が現行の九十九万円から百二万円へ、文学部が百三万円から百九万円へ、理学部が百二十七万円から百三十五万円となる。これにより、すべての学部で初年度納付金が百万円を超えることになった。

大学院の法学、政治学、経済学、経営学、人文科学各研究科は五十九万円から六十七万円へ、自然科学研究科は六十八万円から八十万円への値上げとなる。十一％から十八％の値上げで、学部にくらべて、上げ幅が大きくなっている。

二十一世紀計画の推進による教育、研究条件の充実、改善が値上げの主な理由。大学院の上げ幅が大きいことについて、田島義博・学習院専務理事は「大学院の役割が拡大したことによるコスト増加のため」としている。学習院の大学院は、以前から「学費が安い」として知られていたが、この値上げで、他大学の大学院にほぼ並ぶこととなった。

現二年生以上の在学生には今回の値上げは適用されないが、湯沢威学生部長は、「二年生以上には入学時に卒業までの学費を明示しているので値上げができない」と説明、また「一年生にとっては二年連続の値上げとなるが、どうかご理解願いたい」と話している。

院では、値上げの救済措置として、値上げ分の全額を貸与する奨学金の導入を決定し、学習院奨学金の予算を一千万円追加した。

現在、国の私立大学に対する補助金である私学助成金が減少の傾向にあり、私立大学の財政は苦しいものとなっている。前出の田島理事は「収入源を多様化して、授業料の総収入に占める割合を低下させたい。具体的には卒業生を含めた多方面からの寄付を募りたい」と話している。

大学は今回の値上げを十二月十日発行の大学通信紙上で発表。また同日、父母保証人に対し通知を送付した。来年度の入学試験受験者には、募集要項で発表ずみ。

区分			入学金		維持費		授業料		合計	
			4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
大学院	法政済営人文	新入生	15.0	15.0	10.0	14.0	34.0	38.0	59.0	67.0
		4年度入学生	―	―	10.0	14.0	34.0	38.0	44.0	52.0
	自然	新入生	15.0	15.0	10.0	14.0	43.0	51.0	68.0	80.0
		4年度入学生	―	―	10.0	14.0	43.0	51.0	53.0	65.0
学部	法経	新入生	30.0	30.0	19.0	20.0	50.0	52.0	99.0	102.0
		4年度入学生	―	―	19.0	20.0	50.0	52.0	69.0	72.0
	文	新入生	30.0	30.0	19.0	20.0	54.0	59.0	103.0	109.0
		4年度入学生	―	―	10.0	14.0	34.0	38.0	44.0	52.0
	理	新入生	30.0	30.0	25.0	25.0	72.0	80.0	127.0	135.0
		4年度入学生	―	―	25.0	25.0	72.0	80.0	97.0	105.0
早稲田大大学院		文系	―						76.5	―
		理系	―						102.5	―

（単位：万円）

法学部、ホール教授解任へ
ゼミ生 政治学科に抗議

I・P・ホール教授

法学部は十二月八日の教授会で、同学部政治学科のアイヴァン・P・ホール教授の雇用契約を更新しないことを決めた。これにより、ホール教授が今年度限りで退職することが事実上決定したことになる。この決定に対して、ホール教授ゼミに所属する学生は「決定の経緯に疑問がある」として意見書を作成、政治学科に提出した。

ホール教授の退職により、同教授のゼミ（国際文化関係論演習）は閉鎖されることになり、現在同ゼミに在籍している十二名の三年生はゼミを継続して履習することができなくなる。また法学部発行の受験生向けパンフレットではホール教授が来年度も講義を行うかのように紹介されており、教授人事に関する法学部の姿勢が問題となりそうだ。

今回の決定に対し、ホール教授のゼミに所属する学生は強い抗議の声をあげている。政治学科主任・飯坂良明教授あてに提出した意見書の中で同ゼミの学生は、①ホール教授解任について学生側には何の発表もない、②今年度で切れる契約についての問題は本来なら昨年度中に解決されているべきものである、③ゼミ生の来年度の履修について、何の保証も検討されていない―という三点を指摘し、「納得できる説明」を求めた。

同ゼミの幹事である亘理充さん（わたり・みつる＝政三）によると、この意見書を出した後で政治学科からは「一月以降の学科会でゼミ生の扱いを検討する」という飯坂教授の説明があったという。

教務部の話では、ゼミは三年次配当（演習Ⅰ）と四年次配当（演習Ⅱ）で単位が別扱いであり、学則上は必ずしも同一の教授から二年連続して履修しなくてもよい。しかしゼミは二年連続で行うことが事実上慣例化しており、ホール教授のゼミも二年を一区切りとしていた。法学部が何らかの対策を講じない限り、ホール教授のゼミ生が単位数の算定などで不利益をこうむることは間違いない。

解説

ホール教授は平成二年度から三年間の契約で本学教授に着任しており、契約通りなら今年限りで任期が切れることとなる。

政治学科では今年一月末頃より任期満了後のホール教授の処遇が話題となり、教授の間でホール教授の留任を望む意見と退職を妥当とする意見の対立が起きた。ホール教授自身は今年四月十一日、政治学科主任・飯坂良明教授あてに、契約の延長を要望する文書を提出している。

ここで二つのことが問題となる。政治学科がホール教授を迎えるにあたり、三年という半端な年数で契約を結んだのはなぜなのか。また、ホール教授がゼミの指導を一年分残していることを知りながら契約延長を最終的に拒否した理由は何なのか。

教授会の議事は秘密とされており、こうした問題に対して客観的に立証できる解答は今のところ得られていない。しかしホール教授に関する今回の問題は、今後の展開によっては多数の学生の学業を妨げかねない。法学部には、事実関係を一刻も早く学生に説明することが望まれる。

おことわり
「輔仁会を追う」は休みました。

運常・文常・同常で改選
役員全てが決定される

十一月二十八日、運動部常任委員会（運常）の役員改選が定例総会で行われた。改選の結果は次の通り。委員長　北村創（哲三）▽副委員長兼甲南戦推進局長　我妻和高（済三）▽副委員長兼黎明会館事務局長　鈴木貴絵（営三）▽四大戦推進局長　山田晃久（法三）▽会計局長　外村恵子（法三）▽書記局長　熊谷壮（営三）▽運営局長　久邇朝俊（営三）▽学内大会実行委員長　瀬山貴徳（法三）▽総務局長　村本秀美（法三）▽編集局長　海老原直子（法三）▽渉外局長　橋本周二郎（法三）

一方、文化部常任委員会（文常）の役員改選は十二月八日の文化部常任委員会総会において行われた。改選結果は、以下の通り。委員長加藤哲也（哲二）▽副委員長　本田堅太郎（政三）▽会計　石橋立也（政三）▽渉外　渡辺英明（化一）▽企画　阿部彰雄（物一）▽広報　長浦由紀（日二）

また同日、同好会常任委員会（同常）でも同好会総会において、委員改選が行われた。六名の立候補者の所信表明と質疑応答の後、信任投票に移り、六名全員が信任された。さらに常任委員の互選により役職が決定された。新役員は以下の通り。委員長　矢谷邦見（済二）▽副委員長　神戸宗徳（法二）▽会計　長元志郎（済一）▽渉外　橋巨樹（数一）▽書記　塩地陽介（法二）▽企画　鈴木達也（数一）

北村創運常委員長の話
教授や一般学生の誇りとなる体育会をつくりたい。一般学生も使えるトレーニング施設もつくっていきたい。

加藤哲也文常委員長の話
文常としてやりたい事・やらなければならない事はたくさんあります。より親しみやすく、柔軟な対応のできる文常をつくっていきたいです。よろしくお願いします。

矢谷邦見同常委員長の話
同好会のサークルの人達と同じ視点で、同常を運営していきたい。

（文中敬称略）

生命研開設記念 講演会

先日竣工式が行われた生命分子科学研究所（生命研）の開設記念講演会が12月12日に開催された。講師には福井謙一博士、江橋節郎東大名誉教授、三浦謹一郎生命研所長が招かれた。江沢洋前理学部長の司会のもと、福井博士は、「分子と生命」、江橋博士は「無機イオンと生命」、三浦所長は「タンパク質の設計と合成」をテーマにそれぞれ講演した。会場では一般学生も真剣に耳を傾け、生命研への関心の高さがうかがえた。また常陸宮殿下や内藤頼博院長、早川東三学長、飯島孝夫理学部長も出席した。

秋の叙勲
近藤正夫名誉教授
勲三等授与される

十一月三日の秋の叙勲で、本学名誉教授の近藤正夫氏が、「勲三等旭日中綬章」を授与された。

近藤教授は、昭和十年に東京帝国大学理学部物理学科を卒業。専攻は応用物理学。昭和二十八年に学習院大学に着任した。学科主任時代には、民間企業の技師および官庁の研究者としての豊富な経験を生かし、学生の教育指導面で力を発揮した。

昭和五十年、デトロイトで開かれた米国自動車工業学会において、みずから開発した指圧計を発表し、大きな評価を受けた。これは、現在世界で最も進歩しているといわれる日本の自動車エンジンの電子制御用センサーとして活用されている。

また、弓で弾くヴァイオリン弦の振動機構に関する研究は、それまで定説とされていたヘルムホルツの考えを、およそ百年を経て発展させたものであり、「すべての波は三角形の波の足し合わせによってもまた表現できる」とする独自の学説を提唱した。この学説は学界に広く認められ、昭和六十三年には日本音響学会功績賞を授与された。

同教授はこれまでに、通産省日本工業標準調査会臨時委員、通産省計量士国家試験委員、日本学術会議力学研究連絡委員、文部省教育課程審議会専門調査委員（小学校理科）を歴任している。

体育館シャワー室
使用時間延長に

新学期から、体育館にあるシャワー室での温水シャワー使用が時間延長される見通しとなった。平日は体育の授業時に加え、放課後から午後八時まで、休日も午前十時から午後八時まで使用可能になる予定。

これまで冷水のシャワーは授業時間以外にも使えたが、温水シャワーの使用は体育の授業の時だけに限られていた。放課後に体育館で活動する運動部は運動部常任委員会とともに、かねてから学校側に温水シャワーの使用時間延長を要請。

学生部、管財部、体育科を中心に検討を進めた結果、来年度から時間延長が可能になった。

来年度予算査定
運動部施設費アップ

十二月十五日現在、平成五年度に修繕される施設で予算が査定済みとなったものは以下のとおりである。

黎明会館地下一階にあるシャワー室の更衣棚と下足箱の交換、硬式野球場と洋弓場のネット、弓道場のシャッターの補修。

西2の2
総工費は一億円

湯沢威学生部長（経営学科教授）は、十二月十六日に本紙記者と会見し、西2の2教室を改造する計画の総工費が一億円であることを明らかにした。

旧仮講堂が取り壊され、新築される新本部棟内の「学生ホール」（通称）ではその機能を代替できないことから、西2の2教室を改造することになっていた。この工事では西2の2教室にステージや音響施設を設ける予定。

工事は、当初の予定通り、平成六年二月から二ヶ月間行われる。このため、西2の2教室が講義に使われるのは平成五年度までで、それ以後は学生がサークル活動などに利用できるようになる。

（左の図面は西2の2教室の改造計画図）

改造後の西2－2教室の平面図

来年度教授人事
ほぼ決まる

十二月十八日現在、本学の四つの学部の内、法学部を除く各学部で、平成五年度の教授の人事が決定している。定年退職される教授と、新しく着任される教授・助教授は以下のとおり。なお、退職は三月三十一日付、着任は四月一日付となる。

〈退職〉
経済学部経済学科　北條功教授
文学部哲学科　森田良紀教授
文学部独文学科　橋本郁雄教授
理学部数学科　大津賀信教授

〈着任〉
経済学部経済学科　和光純・駒澤大学講師
文学部史学科　笹山晴生・東京大学教授
文学部日本語日本文学科　徳川宗賢・大阪大学教授
理学部数学科　藤原大輔・東工大学教授

化石看板、今を生きる

私服でいいはずの学習院大学にも服装制限が一つだけある。その答えは写真のとおり。ヘルメットと覆面の着用禁止である。…なんとも間抜けな感じがするが正当なる公示として二十年もの間、門のそばに立ち続けているのだ。しかし多彩なファッションをみせてくれる学習院大生のこと、「ま、まさか…」と半信半疑になりつつ、守衛さんに聞いてみる。

「あれに該当する人はここ十数年はいなかったねぇ」と予想通り。いれば現代のパフォーマンスである。庶務部の方の話では、六〇～七〇年代の学生運動直後、学内の秩序安定のためにこの注意書きが立てられたのは事実。しかし二十年も経過した現在となってみれば、文意にピンボケが生じるのも無理はない。それについては「万が一の場合に明示してあれば入構不可を正当に主張できるでしょ。今後も変更はないと思うよ」。時流に取り残されながらも効力を発し続ける大義名分。そのノスタルジックな存在に物悲しさを感じる本紙記者であった。

ところで読点のない妙に意味ありげな文末の"念のため"に気付いただろうか。これは永遠の謎である。（九）

芳林堂書店

BOOKS HORINDO
芳林堂書店
池袋本店 3984-1101
東京芸術劇場店 3984-3918
高田馬場店 3208-0241
所沢店 0429-25-5355
大井町店 3474-4946
津田沼店 0474-78-3737
西川口店 0482-54-1131

紙面紹介

特集・紙ゴミ問題（2面）
演劇系サークル公演相次ぐ（3面）
女子ラクロス全国3位（4面）

おわびと訂正

前号1面「第23回大学祭終わる」の記事中、開会宣言をおこなったのが「吉崎聡大学祭実行委員会委員長」とあるのは「神戸宗徳大学祭実行委員会副委員長」の誤りでした。ここに関係者に深くおわび申し上げるとともに、訂正いたします。

明窓浄机

〈も～い～くつね～る～と～、お～しょ～お～が～つ～…。慌ただしく人々が行き交う師走の街中、ぶらりと本屋に立ち寄った。特に探す本も無く、足のおもむくままに店内を巡っていると「平成五年版日記帳コーナー」なるものが目に留まった▼そこには、多種多彩な日記帳が、数多く並べられていた。たて書き、横書き、手のひらに軽く入ってしまう手帳型から、辞書か古典文学作品かと見まがうの豪華装丁版まで。買いに来た客はさぞかし目移りしたことであろう▼現代の学生の中には、毎日日記をつけている人は少ないかも知れない。だが、小学生のころには皆、夏休みの宿題で「絵日記」をかかされたことがあると思う。また、思春期には女の子同士で交換日記をしたり、辛い思いをひとりノートにぶつけてみたり。お正月には一念発起してつけ始めたのに、一週間と続かなかった、等々▼我々は今、大学生である。皆それぞれに、それぞれの二十年前後の年月を生きてきた。そろそろ、自分の過去と未来を見つめ直すには丁度良い機会ではないだろうか。過去を消すことはできない。が、凡庸な「人間」というものは、過ぎ去った日々のおのれの感情さえ、忙中に置き忘れてしまうことがよくある▼へとーしのはーじめのためしーとて！…。また新しい年が始まった。去年は、平成四年は、自分にとってどんな年だったろうか。社会はどう動いたのか。自分は何をしたのか▼過ぎた年を振り返りつつ、また新しい人生の一ページがめくられた。そこはまだ、真っ白である。いつか自分だけの日記が終えられる時に、それを面白くするもつまらなくするも、全ては自分次第なのだろう。（綸）

社告

学習院大学新聞社は平成四年春、前身である学習院新聞からの通算で第三〇〇号に到達しました。これを記念して去る十二月四日・五日の両日、文学部棟一階展示室にて報道展示会を行い、読者の皆様の多数のご来場をいただいて盛況のうちに幕を閉じることができました。皆様のご期待にそうべく、紙面のさらなる充実に全力をあげる所存です。今後とも学習院大学新聞をよろしくお願いいたします。

HISが贈る海外旅行特選情報
値下げ断行！
※ヨーロッパ冬キャンペーン第三弾
ヨーロッパダイレクトフライト利用でホテル一泊付航空券
1月出発 ¥125,000より（二名様より）
（霧の都ロンドン、永遠の都ローマなど他有数都市へ）
※アメリカキャンペーン第三弾
サンフランシスコ、ニューヨーク二都市周遊ホテル二泊付航空券
1月出発 ¥95,000 より（二名様より）
（夕陽に映えるゴールデンゲート、眠らない街ニューヨーク、魅力つきない二都市）
H.I.S. 高田馬場
（株）エイチ・アイ・エス ☎3207-3301
東京都新宿区高田馬場2-13-7 小池ビル1F
運輸大臣登録 一般旅行業第724号
さくら銀行　早稲田通り　高田馬場　小学校

パーティインフォメーション
―地上200mの夜景展望台―
誕生パーティ・クラブコンペ・サークルの会合・各種パーティに最適!!
◦御予算　お1人様2000円より
◦御予約　6名様より
◦営業時間　PM5:00～PM11:00
（土曜日はPM4:30～）
あしべぱーく
新宿住友三角ビル49階
TEL (03) 3344-6888
ACB PARK C.U. up in the crowds

特集　問題化する紙ゴミ

ゴミ処分地満杯近し!?
東京ゴミ事情

「ゴミ問題」がマスコミなどにより声高に叫ばれている。最近は地球環境保全の面からも言われているのだが、東京都では、近年中に処分地が満杯になる、という深刻な問題に直面している。

この深刻な状況の要因はゴミの総量の急激な増加にある。特に、紙ゴミの増加が顕著である。OA化による印刷・情報用紙の生産・消費の増加が理由としてあげられる。

東京都ではゴミ減量と再利用を呼びかけている。本紙では、東京二十三区内（豊島区）に所在する本学が、ゴミ問題に対してどんな対策をたてているかを取材してみた。

試験が近づいて来たこの時期は、コピーの使用が増加する時期でもある。我々は年間にどのくらいコピーを使っているのか。コピー用紙をつくるのにはどのくらいの木が必要か。『コピーの紙に関するQ&A』でリポートした。

今日のゴミ問題の焦点は処分地問題にある。現行埋立計画では、処分場が満杯になるのは平成七年と見こまれていた。しかし、最近のゴミ増加量は凄まじく、このままでは予定より三年ほど早く限界に達する、という恐れも出てきた。

ゴミ激増の要因には、特に事業系ゴミ（事業活動に伴って生ずるゴミ）の急増があげられる。昭和六十年から平成元年にかけて、東京での事業系ゴミの収集量の伸び率は、一二・二%を示す。この増加の原因は、事業系ゴミの半分を占めるようになった紙ゴミにある（図1参照）。中でも、OA化によるコピー、コンピューター、ファクス用紙の生産量、消費量が増大している。これら印刷・情報用紙は、平成元年度において、対前年比四五%増という伸び率を示しており、紙・板紙生産量のうちの約三十%を占めている。しかし、これらの紙のほとんどは再利用されないままゴミとなってしまっている。

この現状を打開するため、東京都清掃局では、東京のゴミ減量と再利用運動を推進するキャンペーン"TOKYO SLIM"を平成元年よりスタートさせた。テレビ、ラジオ、広告や広報紙「ゴミプレス」では、様々なゴミの問題や資源の再利用を訴えかけている。いくつかの団体や地方自治体では、空きビンの回収、スチール・アルミ缶の分別回収を始めている。

深刻な紙問題については、古紙をよみがえらせる再生紙の使用をすすめている。再生紙で作られたコピー用紙や封筒を使っているオフィスもある。また、百貨店、書店などは包装紙・紙袋の再生紙化を進め、過剰包装をなくすよう努めている。営団地下鉄は、各駅に新聞・雑誌専用のゴミ箱を設置した。

増え続ける一方の東京二十三区のゴミの量も、一昨年・昨年と、わずかではあるが減少した（図2参照）。都清掃局の話では「いままでのPR作戦の成果がでたとはまだ言い難い。バブル崩壊による不況も一因といえる。再生紙についても質が劣っている、という考えを持つ人も多く、まだまだPRをしていかなければならない」ということだ。

しかし、「ゴミ減量」の意識は、確実に世間に浸透しているといえよう。

出所：東京都清掃局「事業系一般廃棄物実態調査の概要」1990年

図1 東京都が処理している事業系ゴミの組成

図2　東京23区のゴミ量の推移

コピーの紙に関するQ&A

一月はテスト期間。資料集めに奔走している人も多いだろう。そこでコピーの紙についての基礎知識。知っておいて損はない！

Q1：学内ではどのくらいのコピーが使われていますか？

A：表の通り、蓁々会のコピー機に限れば、平成三年度のコピー使用枚数は約一五〇万枚です。テスト期間中は普段より倍増。一人当たりでは、年間約二〇〇枚という数字になります。

Q2：一五〇万枚というと？

A：コピー用紙の重さは、一万枚で六十㌔。一五〇万枚では約九㌧になります。また積み重ねると約一八〇㍍。これは、四十五階建てのビルと同じくらいの高さです。

Q3：学生全員が一人十枚のコピーを節約したら、どのくらいの資源になりますか？

A：本学の学生は約八千人なので、一人十枚で約八万枚。八万枚の紙を節約すると、一㌧の木が資源として残ります。

Q4：コピー用紙をつくるには、どのくらいの木が必要ですか？

A：百㌔の木からはその半分、およそ五十㌔のコピー用紙ができます。これに比べて、ワラ半紙は効率が良く、チップ重量の約七割が紙になります。

Q5：では、ワラ半紙はコピーに使えないのですか？

A：使えません。コピーの過程で熱が加わるため、普通の紙ではカールしてしまい、紙づまりをおこしてしまいます。

Q6：ミスコピーや使用ずみのコピー紙の有効な利用方法を教えて下さい。

A：手っ取り早いのは、メモ用紙などとして裏面も使うことです。廃品回収の場合は新聞などと一緒に出してもよいのですが、コピー用紙だけまとめて出すのがベストです。

学習院素描画
「青年の船」でアジア再認識

平成四年九月二十五日、「東南アジア青年の船」は日本と東南アジア六カ国から集まった三百十五人の青年を乗せ、東京を出航した。日本代表メンバーの一員として、本学から前田瑞穂さん（心四）が参加した。

「東南アジア青年の船」は総務庁主催の青年海外派遣事業の一つ。東南アジア諸国への船旅を通して広い国際的視野を持つ青年を育成しようというものだ。

前田さんにとって「青年の船」に乗る事は、「中一の時からの夢」であった。「日本人はアジア人でありながら、それを忘れていると思うから、自分の中のアジア性を見いだしたかったんです。それと、これから一緒に生きていく仲間は、欧米ではなくアジアにいるのではないかなっていう思いがずっとあったんです」。

船で訪問したのは寄港順にシンガポール、マレーシア、タイ、ブルネイ、インドネシア、フィリピン、そして日本。訪問国と船の滞在時間は半々位であったが、ホームステイ以外は必ず船に帰って泊まった。そんな船に愛着をもって「我が家」と呼んだりもした。「船ってとても特殊な空間なんです。もしどこかの国を訪問したらその国の文化にそった交流しかできない。けれど船だったらどこからも隔離されるから、そこでは本当のミックス文化ができるんです」。実際に経験したミックス文化の例としてはスポーツ大会があげられる。「いざやろうとすると、決め方から種目まで七カ国なりのやり方が出てくるんです。日本では年功序列で年上の人が決めたりするけれど、他国では一人一人の個性が活かされてきます。例えばインド系マレー人は、日本では考えられない位、女の人の意見に従います。だから何をするにも女の人が中心で。といっても締めるところは男の人がきちんと締めていて、その絶妙なバランス感覚が新鮮でした」という。

討論やレクリエーションを通して、今まで持っていた東南アジア像がかわってきた。「フィリピンと聞くとダンサーとか売春婦とかばかり思い浮かべがちですが、実際に会ったフィリピン人はとても誇り高い文化を持った人達で、一人一人が政治や経済に関わっていこうとしていました。私達が持っている偏見は、いかに一部のマスコミによって作られたものなのかを痛感しました」。

前田さんは、「青年の船」の意味をこう考えている。「船の上では一人一人が普通の人で、何も肩書きを背負っていなかったけれど、バラバラに本国へ帰っていった時にすごく価値がでてくるのではないでしょうか。将来日本と東南アジアがタイアップしてやっていこうとするとき、どこかで必ず私達の経験が活きてくると思います」。

最後にこれから「青年の船」を目指す人達へアドバイス。「自分が今までどう生きてきて、何を大切にしたいかを知っていること。それさえ分かっていれば、誰にでもできると思います」。

（古河　裕記者）

プロフィル

前田瑞穂さん（まえだ　みずほ）昭和四十五年生まれ。文学部心理学科四年。四月から日本国際協力センターに就職。今一番楽しみにしていることは、二月に「青年の船」で知り合ったマレーシア人のボーイフレンドに会いに行くこと。

心理学科4年
前田瑞穂さん

論説室

寺院の拝観時間

京都の寺院の中でも観光寺院として人気の高い三十三間堂が、職員の労働時間短縮のために拝観時間の短縮を決めた。平成六年度には週八時間内におさめたいとして、来年度から一時間、閉門時間を早めたものである。

三十三間堂は京都市の南端に位置し、京都観光ツアーの最初か最後になることが多く、他の名所よりも拝観時間が長かった。当然、拝観者数も多く、時短をすることは純益とはならない。事実、閉門を一時間早めることにより、単純計算で年間十六万人の拝観者と八千万円の拝観料を失うことになるという。リスクを冒しても時短を、ということなのだが、この決定が社会の文化活動に好影響を与えるかというと、疑問がいくつかでてくる。

まず第一に三十三間堂のような寺院が自らの都合で勝手に利益を追求できる性格のものであろうかということである。三十三間堂は院政期に白河法皇、鳥羽上皇によって整備され、焼失した後もわずか二年後に後鳥羽上皇によって再建され今に至っている。何世紀も前の建築物を今も当時そのままに見る時、われわれは驚きとともに誇りを持つようになる。それが三十三間堂が文化財として崇敬される理由である。そのような考え方からすると、今回の三十三間堂の決定は、自らの利益のみを追っていて、文化財としての役割を十分に果たしていないように思われる。

また拝観者数の多い時間帯を前に、門を閉じてしまうのは、研究者や学生、そして観光客の現状を理解していない。寺院側はツアーの順序変更を申し入れるそうだが、そのような処置は一日で京都を見て回る観光客には大きな障害となるであろう。研究者や学生が三十三間堂の千手観音像をゆっくり研究したいと思っても、閉門が一時間早まれば、それだけ研究計画は苦しいものとなってしまう。

そして最後に言えることは三十三間堂の決定は、他の寺院に対しても影響が大きいということである。今回の決定は金閣寺と同時におこなわれた。この二寺が時短を推進していく立場になれば、他の寺院も同じ方向に流されるだろう。京都の全ての寺院が閉門を早めるようになれば、観光客の足も京都には向きづらくなる。

三十三間堂や他の京都寺院は、四千万人といわれる京都の観光客や研究者や学生の立場を理解した活動をおこなうべきではなかろうか。

（内藤　聡記者）

学費値上げに思うこと

来年から学費が値上げされるという。それも全学部一律にではない。経費の大きい理学部は上げ幅が大きく、法学部や経済学部は、比較的少額のアップにとどまるそうだ。学部ごとの経費に応じて、学費も変わる。これは一見当たり前のことだが、考えてみると疑問も生じる。何故なら、学習院大学が総合大学だからであり、各学部が助け合っていくのがある程度必然的と思われるからだ。

現在でも文学部の人間が法学部の授業を受講していることもあるし、その逆もある。サークルなどにしても、文系の学生もいれば、理系もいるといった方が実際に面白い。また、例えば経済学部と理学部の研究分野は相互に関係もある。経済活動において、技術革新というものは重大な要素であるが、それらは科学系の基礎研究に負うところも大きい。経済や科学といった単なる学問の範疇（はんちゅう）を超えた交流は、非常に大事なことである。こういった交流が可能だというのは、学生にとって大きな財産であるし、単にコストの高低で判断できるような問題ではない。

今のところ、理系と文系の学費の差は約三十万円にとどまっている。これは、文系学部の利益の一部を理学部にまわしているからだが、この傾向に反対する声が少なからずある。国公立大のように、文系と理系の学費を同額にしろとは言わない。ただ、ある程度の調整はあって然るべきではないだろうか。

どの学部でも、他の学部と切り離して考えることはできない。学部間の垣根を低くするといったカリキュラム改変と共に、広い視野を持った大学経営が望まれるところだ。

（矢上　俊彦記者）

検証　学習院とゴミ問題
早急な対策を

学習院大学は東京二十三区内にあり、東京のゴミ問題はけっして他人事ではない。そこで本学のゴミの現状をリポートする。

現在本学では、建物からでるゴミは、清掃業者によって集められている。また屋外のゴミ収集と清掃は用務員によって行われている。

本学は年間約400トンもの可燃ゴミを出している。月によってバラツキがあり、四月五月の新歓や十一月の大学祭の時期に急増、近年の学生数増加もからみ、ゴミの総量は増加傾向にある。

十月中旬から月・水・金曜日の昼休みに「ゴミは所定の場所に捨てましょう」と学内で放送されるようになった。これは昼休みや放課後などに教室を使用した時に、弁当の食べ残しやジュースのパックなどが放置されていることに対してのもの。またたばこの投げ捨てに対しても同じように学内放送が行われている。

これは一部の学生のマナーに問題があると指摘する声があることを受けたものだ。しかし学内放送だけではPR不足の感は否めない。

現在、東京都では事業系ゴミの増大が、処理場の不足ともからみ大きな社会問題となっている。この事業系ゴミの増加の原因は紙ゴミの増加にある。本学構内から出るゴミの多くは紙ゴミであり、また現在本学は二十一世紀計画として学内施設のOA化を進めていることからも、無関心ではいられない。しかし本学のゴミ対策はこうした現状をふまえているとは言い難い。例をあげると、可燃物と不燃物の分別収集を始めたのが、平成三年六月。現在でもリサイクルなどを考慮した対策はまったく行われていないのが現状である。こうした学外の状況に無関心であるのは、学外に出してしまえば後は知らないといった無責任な対応と言える。早急に総合的、具体的な対策の検討を進めるべきではないだろうか。

黎明会館で集められたゴミ＝黎明会館前にて

五限制
現行変わらず

九月二十二日、北一号館第二会議室において、学部長会議が開かれ、現在試行されている五限制の試行期間延長が決定された。

今年度より、試験的に実施されている五限制は、定期試験の日程が変則的になる、サークルの活動時間が短くなるなどの問題点が指摘されてきた。しかし、学生数増加に伴う教室数の不足、学生側のニーズに答える為の授業数確保等の条件を満たすには、五限制を継続するのが望ましいと判断、今回の決定となった。

今後、学生数減少に伴い、四限制に移行する可能性も考えられるが、ほとんどの他大学が五限制を導入していることもあり、実現は困難である。また、授業数確保の為、学年暦の改正も検討されている。

なお、平成五年度より政治学科で実施される予定だった新カリキュラムは、平成六年度より全学部で実施される予定の新カリキュラムに合わせて、平成六年度にずれ込む見込みである。

アメリカ留学
説明会開かる

十二月三日、北一号館の三〇二号教室で、国際交流センター主催の留学説明会がおこなわれた。これはアメリカ留学に関するもので、公式行事としては本学では初めてである。説明会には日米教育委員会から、大学留学インフォメーション部部長ジョーンズ享子さんが来校し、留学の実際について説明した。

説明の内容は、日米の学生の比較、最近の留学生の傾向から実際に留学に必要な手続きにまで及んだ。説明後、日本の大学での成績が書類審査の際どう置きかえられるか、留学経験は日本の就職に有利かなど、学生との活発な質疑応答が行われた。

ジョーンズ享子さんによると、最近の日本人留学生の多くは就職のことを考え、在学中に一年間ほど留学し、帰国して卒業するという過程をたどるとのこと。しかし日本で就職する際、企業は語学留学では不十分と考え、それ以上のものを要求してくるという。

学生の提言
授賞者決まる

十二月十七日、学長室において「学生の提言」の入賞者授賞式が行われた。入賞者は優秀賞に坂本建太郎さん（済二）準優秀賞に本田堅太郎さん（政三）佳作に石橋誉さん（営四）柳田珠江さん（心二）の四人。優秀賞には副賞として十万円、準優秀賞には三万円と図書券五千円分、佳作には三万円が贈られた。また応募者には記念品として図書券五千円分が贈られた。

「学生の提言」は今回が三回目。年々応募者は増えており、昨年度は九人、今年度は十四人の応募があった。早川東三学長は「今回の応募作品はどれも質が高く力作揃いで審査の段階で意見がわかれるほどだった。大学設置基準の改定に伴う本学の改革など、学校の運営にあたっても参考とすることができた」と語った。

平成四年度就職状況
中間報告発表される

十二月十五日、就職部より本年度の就職状況の中間報告が発表された。それによると就職率はほぼ例年並み。

今年の就職状況について前田就職部長にお話を伺った。

—不況と就職率について

男子は、第一志望の超一流企業はダメでも、それ相応の企業には内定したというケースが多い。女子は三分の二が例年通りで、残りの三分の一は、どこからも内定が出ない、または不本意就職の状態。その原因は、①就職を甘く見ていた②自分の志望にあくまでこだわった③不熱心だった。

—女子就職に不況の影響は

世間で騒がれるほど、企業側に採用力がなくなった訳ではない。むしろ世論に乗じて女子への態度を厳しいものに改めた、という見方が自然。

—不況時ということで青田買いの傾向は弱まったか

売り手側の人間性をよく見るようになった。企業にも学生にも、良い傾向なのでは。

平成4年度就職先上位ランキング
（1992年12月15日現在）

順位	会社名	男	女	計
1	日本生命保険	3	19	22
2	第一生命保険	3	12	15
3	日本航空	1	13	14
3	安田火災海上保険	0	14	14
5	富士銀行	9	4	13
6	全日本空輸	2	10	12
6	住友商事	3	9	12
8	三井物産	2	9	11
9	東京海上火災保険	4	6	10
9	三和銀行	4	6	10

おわびと訂正

先号のピラ校前アトラクションの記事中の「合気道部」は「空手道部」の誤りでした。ここに空手道部および関係者の方々におわび申し上げ、訂正いたします。

自作自演の Urban Life SPACE 5
学習院中高門まえ

★JR「目白駅」より千登世橋方向へ徒歩5分左側
★都バス・西武バス「目白警察署前」又は「千登世橋」バス停そば
多目的貸ホール
貸教室・貸画廊
目白カルチャービル　☎3981-5252

学習院大学新聞　電子メディアに進出!!

御利用方法は、計算機センターでコンピューターのスイッチを入れるだけ。
これであなたも情報通!!
ただいま　実施中！
学習院大学新聞　号外

文化

晩秋に咲いた三つの花

シェイ研　フラ会　演劇部

枯れ葉の散った銀杏（いちょう）から晩秋の空が見渡せる十一月下旬、学習院大学に、鮮やかな花が三つ開いた。演劇系サークルである、シェイクスピア・ドラマ・ソサエティ、フランス会、演劇部の三団体が、競うように次々と芝居を上演したのだ。同じ演劇という範疇（はんちゅう）にありながら、この三団体の目指すものはそれぞれ違うようである。シェイクスピアを現代の目で捉えようとするシェイ研。フランス劇の新たな可能性を模索し始めたフランス会。そして自作台本にこだわり、小さな劇場をうまく活用している演劇部。互いが互いの劇を尊重しながら、自分たちのスタイルを確立していくさまは、観客にとって快い。

今号は、この三団体の舞台をまとめて紹介する。そのおもしろさ、その違いを感じ取っていただきたい。私たちの目に触れない所で行われている彼らの努力にエールを送りつつ…。

（写真＝演劇部公演より）

シェイ研『十二夜』

「あなたは女である。しかし、訳あって男として振る舞わなくてはならない。ところが、男の姿をしたあなたは事もあろうに、女からほれられてしまった。その相手が、あなたの仕える主人の思う人だったから、さあ大変」というのが、シェイクスピア原作、『十二夜』の粗筋である。

それぞれの役者の個性が十二分に発揮された芝居だ。強烈な個性の集合体がこのコミカルな喜劇を構成している。特に、マルヴォーリオ役の大澤寧工さん（済二）は、目の覚めるような表現、意表を突く絶妙のタイミングで観客を笑わせてくれた。また、一年生では、ピリッと舞台を引き締めていた、マライア役の福井弓子さん（心一）。ムーンウォークが最高だった、アンドルー役の大熊隆志さん（化二）。二枚目として人気が出そうな、セバスチャン役の坂本大輔さん（法一）等に、これからの活躍を期待したい。

衣装や小道具のおもしろさも目をひいた。現代の、いわゆる「普段着」を身に着けているのだ。十六〜十七世紀のシェイクスピアの時代を忠実に再現するのではなく、シェイクスピアを、あくまで現代の視点で解釈しようとする姿勢の表れであろう。

一方の小道具であるが、アル中の女が持っていたとっくりとぐいのみや、騎士が差していた日本刀などがなかなかユニークだった。ただ、サーベルを差した騎士も登場したので、どちらかに統一した方が、小道具のおもしろさが強調されたのではないか。

個々のキャラクターに走り過ぎて、全体の流れのまとまりに欠けていたのも残念だ。しかし、今回の公演は一、二年生が中心であった事を考えれば、今後の稽古次第で、質の高い芝居を期待することができよう。これからのシェイクスピア・ドラマ・ソサエティの公演を見逃す手はない。

十一月二十二〜二十三日　大学仮休憩所にて

（水澤　雪子記者）

演劇部『下宿のあの娘』

二人は仲良くなって…＝西2アトリエにて

演劇部（＝劇団山茶舎）の十二月公演は、「下宿のあの娘」。一郎と耕平という平凡な二人の大学生の下宿部屋に、ある日突然珍客がやって来る。床に穴が開いて、そこからひょっこり女の子が現れたのである。この不思議な女の子・すみれと二人の大学生は、すぐに仲良くなる。しかしそんな楽しい時もつかの間、三人は離ればなれになってしまう。耕平は実家の事情で故郷へと帰って行き、すみれは両親とともに「光りを求める」放浪の旅へと去ってしまったのだ。

今回の公演では、一郎役の倉持裕之さん（済二）が細かい演技で素朴なオクテの大学生を演じ、好感が持てた。すみれ役の市川涼子さん（法一）も、すみれの愛らしさを出し、適役だったと言える。また、大家役の野沢珠実さん（英二）も歯切れのよい演技でおもしろさを出し、脇役ながら舞台全体に厚みを持たせていた。

劇団山茶舎には二つの大きな魅力がある。小さなアトリエをうまく使いこなして、役者一人一人が自分の持ち味を生かした舞台を作っている。それによってほのぼのとした作品になっていることが、一つの魅力だ。もう一つは随所にちりばめられた笑いである。笑いはテンポと歯切れがすべてだが、そうした点でも絶妙のうまさを持っている。

『下宿のあの娘』は全体的にしんみりとした話だが、適所に笑いやギャグが入っており、それが劇にふくらみを持たせている。

「今が一番脂の乗った時期です」と脚本・演出の山田裕幸さん（数二）は語る。自作自演の劇づくりが軌道に乗っているということだろう。山茶舎の今後の活躍に期待したい。

十二月三日〜六日　西二号館下アトリエにて

（村田　奈保記者）

フランス会部『THE GODMOTHER —シカゴの女王—』

フランス会が新しい道を歩き始めた。「今回のフランス会は一味違う」と、演出の柴田尚さん（史三）は言う。

舞台は、マフィアが暗躍する、禁酒法時代のアメリカ。泣く子も黙ると恐れられる闇の帝王アル・カポネの魔の手は、シカゴの弱小組織リッチオーネファミリーにも伸びてきた。そのカポネからの誘いを一蹴し、脅迫や陰謀に立ち向かう女性、それが主人公マリア・リッチオーネなのだ。

マリアを好演したのが一戸麻里さん（政二）。芯は強いが、情にもろい老け役という難しい役所を見事演じきった。ジョゼファ役の佐藤敦子さん（哲二）、博士役の大家拓さん（心二）らの助演も冴える。

原作はフランス人のF・ダール。実は、アメリカが舞台という台本は、フランス会初の試みだったのである。

以前のフランス会はパリが舞台となる、フランス劇の王道をいく台本を扱ってきた。だが、今回の舞台はアメリカである。経験もなく、相当な苦労があったようだ。

苦労の甲斐はあった。二、三年中心の役者による、層の厚い芝居である。正統派演劇という今までの路線を崩すことなく、アメリカ喜劇らしいテンポ良い話にまとまった。

また、「マリアという、信念を貫く強い個性が、周囲の人間をも変えていく様を描きたかった」と語る柴田さんのポイントはラストである。次々と持ち上がる厄介事を切り抜け、カポネをやり込めるマリア。彼女にとって、カポネなど鼻垂れのアルフォンソ坊やでしかないのだ。力に屈した人間、計算で動いていた人間。彼等は、彼女の本当の強さに毒気を抜かれ、心からの尊敬を込めてマリアを呼ぶ。「親分！」と。

「このメンバーで芝居ができて良かった」と言い切る柴田さん。その顔はまるで、ラストシーンのマリアのようであった。

十一月二十二〜二十三日　豊島区立南大塚ホールにて

（水澤　雪子記者）

Campus Guide

●能楽研究会
題目　謡い初め
日時　1月8日(金)　6時開演
場所　輔仁会館

●軽音楽部
題目　定期演奏会
日時　2月15日(月)　3時半開演
場所　ライブハウス・ロサンゼルス（東高円寺）

●フライングハウス
題目　卒業コンサート
日時　3月15日(月)　4時開演
場所　新宿ACB
※ドリンク代500円

●音楽部
題目　大学男声合唱団・甲南大学男声合唱団　ジョイント演奏会
日時　3月1日(月)　6時開演
場所　百周年記念会館
※入場料700円

●観光事業研究部
アルピンスキーツアー
期間　2月21日(日)〜25日(木)
場所　志賀高原
※詳細は観光事業研究部（レイメイ204まで）

映画

『ハネムーン・イン・ベガス』

監督・脚本　アンドリュー・バーグマン

出演　ジェームス・カーン、ニコラス・ケイジ、サラ・ジェシカ・パーカー他

一九九二年／アメリカ映画／カラー九十六分／配給　アスキー映画株式会社

＜ストーリー＞

マザー・コンプレックスのジャックは、死んだママの「絶対に結婚はするな！」という言葉が気になって、恋人のベッツィーにプロポーズすることができない。とうとうしびれを切らした彼女は別れ話を切り出す始末。そこで慌てたジャックは勢いで結婚の決心をした。しかしそこに邪魔者が現れた。ギャンブラーのトミーだ。彼はベッツィーに一目惚れし、何とか奪い取ろうとする。トミーはポーカーでジャックを打ちのめし、多額の借金の肩代わりにベッツィーを貸すという条件をつけた。「エッチはしないから、大丈夫…」というトミーだが、ジャックは気が気でない。彼はハワイまでベッツィーを追いかけて行く。しかしその頃ハワイでは、トミーが既にベッツィーにプロポーズし、オーケイまでもらっていたからさあ大変。一体ジャックはベッツィーを取り戻すことができるのか？

おかしな三角関係

この映画はただのコメディーとはちょっと違う。時にはハラハラしたり、ワクワクしたり…と盛り沢山なストーリー展開なのだ。

まず登場人物一人一人に味がある。ジャックはマザコンでちょっと頼りない。ベッツィーはスタイル抜群で、しかも体のラインが際立つ服ばかり着るので目が離せない。ジャックの恋敵トミーはユーモアがあって、悪役なのに憎めない。

ジャックもベッツィーも別れて不幸なはずなのに、どうしてもそう思えないのがこの映画の面白いところだ。ちょっとしたすれ違いの連続に「ジャック、しっかりしてくれ！」と言いたくなってしまうが、それが彼のいいところでもある。最後には何とかなるでしょうと気楽に構え、各場面を楽しんでいただきたい。

『ハネムーン・イン・ベガス』は一月三十日より渋谷東急他にて公開

（写真提供　アスキー映画株式会社）

（古河　裕記者）

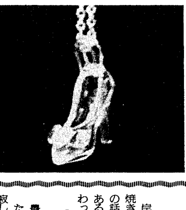
どこかで科学が

第5回　ガラス

ガラスの材料を熱していくと真っ赤になり、水飴のようにどろどろとした状態になります。これがガラス状態です。ガラスとはガラス状態にある物質をいいます。ガラスは伸ばしたり、曲げたり、つないだりすることができます。

写真は東京ディズニーランドのシンデレラ城で売っているガラスの靴のガラス細工です。ガラス細工を作っているところを見るのはおもしろいですよね。

ガラス状態になるのは、ガラスが特定の融点を持たないためです。その原子構造の特徴は、①陰イオンが一個または二個の陽イオンと結合する②陽イオンが陰イオンと配位する数は四以下である③陽イオンが陰イオンを配位してつくる多面体（正四面体か平面三角形）が一頂点だけつながった結合をする④その多面体は三頂点以上が他の多面体と結合し、三次元的にネットワークをつくる—の四つが挙げられます。



ガラスには様々な種類があります。ふつうガラスというとケイ酸塩ガラスを指します。ケイ酸塩ガラスは酸化ケイ素の網目状構造の中に網目修飾イオンとしてアルカリ金属やアルカリ土類金属などが入ったものです。石英ガラスは酸化ケイ素だけで、網目修飾イオンが入っていないものです。これは光を吸収する不純物がないために、光ファイバーに使用されています。

ソーダ石灰ガラスは窓ガラスやコップ等に使われているガラスです。ホウケイ酸ガラスはケイ酸塩ガラスに無水ホウ酸を加えたもので、化学的により安定になるため理化学器具用に適します。鉛ガラスは鉛を入れることによって屈折率が大きくなっているものです。

ガラスの性質はセラミックスにも応用されています。それぞれの元素の特徴を生かすことによって、いろいろなガラスができるのです。

（菜）

読書

『深夜特急』第三便

沢木耕太郎著

試験が終わると春休み。海外へ出掛けようと思っている人も多いのではないだろうか。バブルがはじけたとはいえ金満ニッポン、今や卒業旅行でも海外へ行くのが当たり前の時勢である。世界中どこでもニッポン人。「お前ら目障りなんだよ」と思いながらも、自分も同じニッポンの人間。ジレンマを感じる。そんな人へ贈るのが、『深夜特急』。

この本は十年以上も前、筆者が若い時のある旅の記録だ。全部で三部構成になっており、第一便と第二便は産経新聞に連載された。六年前に出版され、現在でも版を重ねている。その後長い間続編を出版する話はなく、「もう永久に出ないんじゃないか…」と噂されるようになった昨年、十月末に第三便が遂に出た。

彼は突然旅に出る。コンセプトは、バスによるユーラシア大陸の横断。日本をたってから、旅の最終地点のロンドンに着くまで約一年を要したという。準備もろくすっぽしないで飛びだした彼は、気の向くままに貧乏旅行を続ける。第一便でシンガポールまで、第二便でイランまで到達し、第三便ではトルコからヨーロッパへと向かう。

この本の特筆すべき点は、旅行の行程そのものより、彼の内面の描写である。旅には見知らぬ人との温かい触れ合いもあるだろうが心が痛むような体験も避けられないのも事実だ。発展途上国の「貧しい人」に対して品物を値切った後には後ろめたさを感じ、人の親切を疑って素直になれない時は自己嫌悪に陥り、同い年の子連れ男に出会って、放浪している自分に焦燥感を抱いたりする。このように心の痛みは様々だ。彼は言う。「旅をするということは、いろいろなものを失うということかも知れない」…。

旅のタイプは人それぞれ。「金はあった方がいいけれど、ない方が良い場合もある」と筆者は語っている。この『深夜特急』、自分なりのスタイルで旅をしたい人には特におススメだ。何らかの示唆を与えてくれるだろう。

（彦）

＜新潮社刊　一四〇〇円＞

『役者は勘九郎—中村屋三代』

関　容子著

「人気の歌舞伎役者ったらねえ、玉三郎でしょ、それから孝夫に、吉右衛門なんかもよくテレビに出てるよね。あと、橋之助は三田寛子と結婚して話題になったし。あっそうそう、なんてったって忘れちゃいけないのが勘九郎だよ。」

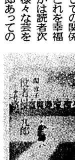
なんて声が聞かれそうな昨今の歌舞伎ブーム。ご贔屓（ひいき）の役者がいなくちゃつまらない。そこでお勧めしたいのがこの本。当代一の人気役者、中村勘九郎の舞台裏の素顔がバッチリ分かるのである。

勘九郎と、名優であった父、故中村勘三郎とのエピソードは胸を打つ。父と子という関係よりも、師と弟子、ライバルとしての関係が先に立ってしまう。これを幸福と取るか、不幸と取るかは読者次第だが、今の勘九郎の様々な芸を生み出したのは、勘三郎あってのことだとは言えそうである。その関係は、勘三郎が亡くなった後も続いている。勘九郎と、彼の息子たちの、勘太郎、七之助兄弟との関係がそれだ。役者の血は親から子へ、子から孫へと受け継がれてゆくものだと改めて感じる。

勘九郎と周囲の人とのエピソードもまた傑作だ。こまかい所に芸を見せる小道具さん、下積み故に悩みも多いお弟子さん、姿の見えない力持ちである「馬」専門の役者さん。そんな、影から舞台を支える人達との関わりは、プロとしてのこだわりや真剣さの中にも、勘九郎の心配りが見え隠れする。そして、奥さんの好江さんとのなれそめ話や、そこから現在に至るまでの彼らの二人三脚も、ほのぼのとしていて、思わず笑いを誘われるエピソードである。

勘九郎を贔屓にしている小生から見れば、こんなに勘九郎の素顔を見ることのできる著者がうらやましい気もするが。

（雪）



＜文藝春秋刊　一四〇〇円＞

「趣味で広がる世界」

英米文学科　岸田隆之教授

岸田教授は、授業の合い間に釣りや焼き物といった趣味の話をされる。その話に力が入って授業が進まない事もあるそうだ。その趣味に、教授がこだわっておられるものとは何か伺った。

（聞き手・構成＝大西　竜哉記者）

豊かな人生

ただ勉強だけで一生を終わるのは、寂しい人生だと思っていたんだよね。特に四十歳位から。それで四十以前はどうかと言ったら別に勉強もろくにしていなかったしね。それだったら勉強もするし他の事もするし、それで色々な人と知り合ってね、人生豊かになればそれに越した事は無いと思っているんだけど。

エネルギーの配分

僕が植物に熱を入れ始めたのは、大学院の頃、釣りを始めたのが教師になった頃で、焼き物を実際に自分で焼き始めたのは五、六年前だけど、それ以前から鑑賞したり買ったりはしていたんだよね。そして、こういったものにほれ込んで、時には胃に穴があく寸前まで熱中してしまう。僕だけの考え方かもしれないけど、それだけ熱中してもそれぞれに進歩していくコツというのは、関心を限定すること。つまり各々に注ぐエネルギーの対象を狭い範囲に限るということね。色々な側面を幅広く十分に自分の視野の中に収める事も必要ではあるけれども、バランス精神でもってそこの所をある程度ギュッと縮めてやらないと、なかなか効果があがらないということがある。自分の持っているエネルギーの分量は決まっているわけだから。釣りでも焼き物でもそうだけど一点にある程度集中するという事が必要だね。

一つの事を深くやると本質がわかってくる。本質がわかると、その本質が他の本質ともつながってくるんだよね。だから釣りと焼き物は関係がない、そう思っちゃだめだよ。ある面ではつながっているんだから。これが効率的にやる一つのコツじゃないかな。やたらにエネルギーを注ぐのは、エネルギーの無駄にもつながる。ただそこの所には、どの程度まで限定するのかというバランス感覚が必要だけどね。

遊びの精神

僕の場合、本業の英語も、その他の趣味も、得をしようとか利益を求めようとかではなく、遊びの精神でやるのが一番長続きする気がするんですよ。大体僕のやっているような千年位前の英語なんて何の金にもならないしね。でも結構好きでやっているから、遊びの精神を持ってやる分には何の不満もないということです。まあ、それで利得を求めるということになったら、やっていられないと思うけどね。

ただね、お金とかの物質的な利得を求めるんじゃなくて、色々な事をやっていると、それぞれの世界の人と知り合えるんですよね。学問だけやってたら、学問の世界の人達だけと知り合うという事になるけど、釣り・植物・焼き物等それなりの活動をしていればその世界の色々な人、また、立派な人にも出会える。これが非常に楽しいですね。いい加減に何でもやっていれば、ろくでもない人としか会えないけど、一生懸命やっていれば、意外な所で意外な人と知り合いになれて自分の励みになる。こういうのは非常に大きいよね。これこそ人生が豊かになるということじゃないかと思うんだけど。

人間っていうのは一人じゃ絶対生きられないわけでしょ。自分一人で生きているならそういう事は必要ないかもしれないけど、多かれ少なかれ死ぬまで誰かと関わり合いを持たないとならないわけで、得難い友達と知り合うというのは最高です。自分も刺激を受けて、しかも尊敬できる人が沢山いる職場が望ましいと思っていますが学習院がそれに近いことに感謝してます。

プロフィル

岸田隆之（きしだ・たかゆき）昭和二十年島根県生まれ。学習院大学大学院人文科学研究科博士課程中退。山口大学を経て、現在、学習院大学文学部英米文学科教授。

妖精のルーツをたずねる旅へ！

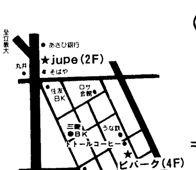
妖精事典

キャサリン・ブリッグス編者
平野敬一　井村君江　三宅忠明　吉田新一　共訳

・ケルト圏を含む英国諸島や西欧に伝わる妖精400種が登場・妖精や妖怪との遭遇体験など読んでおもしろい話がいっぱい・超自然的存在に魅せられた詩人や作家や研究者の評伝も豊富・伝承にあらわれる妖精との交際法や妖怪を避ける方法を紹介・
A5判上製　クロース装函入　640頁
定価6800円（税込）

冨山房　〒101 千代田区神田神保町1−3 電話03(3291)2171 FAX03(3291)2179
振替・東京5-54529　※内容見本送呈

ヤングカラオケ
洋風居酒屋
jupe ジュペ
カラオケ無料！
〒171 豊島区池袋2−13−3
佐藤ビル2F（二又交番前）
TEL 3971-2755
営業時間　5:00pm〜4:00am
火曜休業（但し、祭日、休前日は除く）



BIVOUAC ビバーク
カラオケ無料！
〒171 豊島区西池袋1−34−4
矢島参番館4F
TEL 3982-9003
営業時間　6:00pm〜2:00am
（土曜祭日前）4:00迄
火曜休業（但し、祭日、休前日は除く）

パーティ　¥2,500より承ります。

学習院大 SPORTS

関東の壁を越えて

女子ラクロス 全国3位に

学習院大学女子ラクロス愛好会が、十二月十二日、江戸川区陸上競技場で行われた第三回ラクロス全日本選手権三位決定戦で甲南女子大学と対戦。学習院大は確実に得点を重ね11－4の大差で勝利を収めた。これで、初出場ながら全日本選手権三位という成績で大会を終えた。

文入選手（左）と笹部聡美選手（右・甲南女子大学）の一騎打ち＝江戸川区陸上競技場にて

正午フェイスオフで試合は開始された。開始直後から、学習院大は押し気味に試合を運び、前半8分、高橋直子選手（仏三）が先取点を上げた。「前の試合（準決勝　対関西学院大学戦）では、いいプレーをして、有利に試合を進めても、点が取れず勝てなかった。今日の試合は何としても点を入れよう」。この意気込みが先制点という形になり、試合の流れを自分たちに引き込んだ。

11分には、相手ゴール前で文入その子選手（法三）からパスを受けた森山郁子選手（法三）が相手ディフェンスをうまくかわし追加点。その1分後にも、森山選手、松沢恵子選手（政三）が連続得点。相手チームの攻撃による再三のピンチにも堅い守りで失点2に押さえ、前半は7－2で折り返した。

後半に入った途端に、甲南女子大の果敢な攻撃に得点を許した。「決して調子は良かったとは言えないが、自分たちのペースに試合を持ってこれた」。文入主将のこの言葉のように、この後すぐ、今大会で敢闘賞を受賞した又吉田香選手（政三）が点を奪い返し、相手を勢いに乗せなかった。

ダメ押し点は、サイドからゴール前に折り返されたボールを宝利桃子選手（政二）が見事に決め、11－4で勝利をものにした。戦い終えた選手たちに、惜しみない拍手が観客席から送られた。

試合後、文入主将は「全日本は初めてなので緊張していいプレーが思うようにできなかった」と語り、「年々成績は伸びているので、来年こそは決勝進出。一、二位を狙う」と今後の抱負を述べた。

全日本選手権へ出場するのは、関東学生ラクロス1部リーグの上位チームによる決勝トーナメントで勝ち残った二チーム。第五回関東学生ラクロス1部リーグDブロックを無敗で勝ち抜いた学習院大は決勝トーナメントで青山学院大学と対戦。青学大は東京女子体育大学とともにラクロスの強豪チームで、以前対戦して破れており、「一つの壁」と考えられていた。今回、学習院大は青学大を16－10で下し、念願の初出場を果たした。

ラクロス解説

ラクロスはアメリカでインディアンによって始められてから、200年以上もの長い歴史を持つ球技である。日本へは6年ほど前に入ってきた。

クロスと呼ばれる棒の先にネットがついているものを使い、ボールをパスしながらゴールを目指し得点数を争う。クロスを使いボールを操るテクニックをクレイドリングという。これはボールをキープするときにクロスを振り遠心力を利用する動作。ボールはテニスボール大のゴム製のものを使う。コートの広さはだいたいサイドライン100m、エンドライン50m。

女子ラクロスと男子ラクロスには大きな違いがある。男子は決められたポジション以外動けないが、女子はほとんどの選手が自由に走り回れることの他、試合時間、プレーヤー数なども違う。女子をスピードとすれば男子はパワーといったところである。

昨年に引き続き3位に

第二十九回全日本学生室内テニス選手権大会

サーブを打つ石島川奈選手
＝有明スパジオにて

第二十九回全日本学生室内テニス選手権大会が、十二月二日から東武有明インドアテニスSPAZIOで行われ、石島川奈選手（営三）が3位に入賞した。

石島選手は十一月二十六日に始まった予選を突破して女子シングルス本戦に出場。一回戦は全日本学生テニス選手権（インカレ）でフルセットの末、敗北している北村由美子選手（園田学園女子大学）と対戦した。石島選手は6－1、7－5とストレートで北村選手を下し雪辱を果たした。

二回戦では韓国からの招待選手の張東美選手（明知大学）と対戦。第4シードの張選手を6－0、4－6、6－0で破ってベスト4に進出した。

準決勝で、今年度インカレ優勝者の赤堀奈緒選手（亜細亜大学）と決勝進出を賭けて争った。赤堀選手は今大会第1シードで現在学生女子テニス界でナンバーワンの実力者といわれている。

石島選手は第1セット第1ゲームのサービスゲームをブレイクされ、第1、2ゲームを連取されたものの、逆に第3、4ゲームを連取して挽回した。しかし赤堀選手の正確で強烈なストロークに押され始め、第1セットを3－6と落とした。第2セットは一方的な試合展開となり1－6で落とし、ストレート負けを喫した。この結果、石島選手は昨年に引き続いて3位となった。

また石島選手は太田麻弥選手（法二）とペアを組み、女子ダブルスに出場したが、一回戦で敗退した。

石島選手の話

今日の調子は悪くなかったのですけど、やっぱり赤堀さんは強いですね。去年もこの大会で3位だったので、今年はもうすこし上位を狙っていたんですけど。

あるける愛好会 同好会に昇進

スカッシュ・ラクロスも愛好会に

十一月二十八日、運動部常任委員会平成四年度定例総会が行われた。その中で、運動部会昇格申請をおこなっていたあるける愛好会について審議がなされ、賛成多数で可決。これに伴い正式名称もあるける同好会と変更された。

同様に、運動部会加入申請をおこなっていたスカッシュクラブ、すでに愛好会として運動部会に所属している女子ラクロスに併合される形で加入申請をおこなっていた、男子ラクロスについても賛成多数で承認された。スカッシュクラブはスカッシュ愛好会、男子部を併合した女子ラクロス愛好会はラクロス愛好会と名称変更がなされた。

部室は、あるける同好会は今までと同じ、スカッシュ愛好会は未定、ラクロス愛好会は今までの女子ラクロス愛好会の部室を使用することになる。三団体共に、運動部会へ加入または昇格したことにより一層の活躍が期待される。

駅伝大会開催される

運動部二十二団体出場

十二月七日、本学構内において、第五回学内駅伝・マラソン大会が行われた。陸上競技部の呼びかけにこたえて、二十二の運動部が健脚を競った。駅伝は男子サッカー部、女子バドミントン部が、終始トップを守ってそのままゴール。一般参加のマラソンでは、宮本宣幸選手（政二）、五十嵐真澄選手（政三）が、男女それぞれの部で優勝を飾った。

コースの全長は、男子が二〇㌔、女子が十二㌔。中・高グラウンドをスタートし、中央教室、西門、正門を経て再びグラウンドへ戻る。結果は次の通り。

【男子駅伝上位結果】
1位　サッカー部
2位　ホッケー部
3位　籠球部

【女子駅伝上位結果】
1位　バドミントン部
2位　水泳部
3位　排球部

【男子駅伝区間賞】
一区　土屋顕太郎（営三）
二区　金子祥之（政二）
三区　柳川伸二（営三）
四区　遠藤真人（営二）

【女子駅伝区間賞】
一区　髙橋清子（営三）
二区　田中智子（法一）
三区　上田美春（法三）
四区　藤村ひな子（営二）

【男子マラソン上位結果】
1位　宮本宣幸（政二）
2位　柳沢野夢（英一）
3位　梶千誠（済二）

【女子マラソン上位結果】
1位　五十嵐真澄（政三）
2位　田中香（哲三）

（敬称略）

疾走する左・高橋清子選手（営3・バドミントン部）と
右・土屋顕太郎選手（営2・サッカー部）

ファイト!! GAKUSHUIN

ふだん応援を主な活動としている応援団チアリーダー部。そのチアリーダーたち自身の大会が先日行われた。

十二月二十日、国立代々木競技場で第四回全日本学生チアリーディング選手権大会信用金庫杯が開催された。チアリーダー部は二度目の出場となったが、練習にも非常に力が入ったとのことである。結果はジュニアスパークスが十三位、スパークスが十七位であった。

チアリーダーの大会では、持ち時間二分三十秒のうち、一分十五秒は音楽にのって華麗なオリジナルの演技を見せる。残り一分十五秒は声だしによって観客をもりあげ、楽しませ、美しさを競う競技である。

競技における制限は意外と多い。ピラミッドを組んだ後、上に乗っている人が下りてくるときには三人で受け取めなければならず、高さは何メートルまで、など安全性が第一に考えられている。これらの規制の中でいかに独創的に観客をもりあげることができるかが勝負の分かれめだ。

演技はたいていの場合、学年ごとのグループに分かれて行われるため、グループごとに皆で振り付けを考えたり、曲を選んだりする。厳しい練習のためねんざや骨折をする人も出るが、みんなで振り付けを考える楽しみや演技における一糸みだれぬ団結から仲間と心を通じあえるというすばらしい魅力があるそうだ。

常にすばらしい演技を見せてくれるチアリーダーたちの、さらなる活躍を期待したい。

華麗なるスタンツ＝国立代々木競技場にて

甲南戦終わる

第三十七回甲南戦は、十一月二十八日に行われた柔道を最後に全日程を終了、十五勝十三敗で、本学が三十六年ぶり二度目の優勝を決めた。十二月十四日には早川東三学長ら大学関係者と運動部代表が集まり、教職員食堂で優勝祝賀パーティーが行われた。

なお、来年度の甲南戦はすでに十二月二十日のラグビーを皮切りにはじまっており、本学が60－11で甲南大学に快勝し、2年連続優勝に向けて好スタートを切った。

トピックス

──竿友会「関東何でも釣り大会」で個人優勝

十二月六日、茨城県霞ヶ浦の土浦新港において、「関東何でも釣り大会」が行われた。竿友会愛好会からは金子聡選手（政四）が優勝、加茂幸也選手（営一）は六位と大健闘した。この大会は、クリーンキャンペーンの一環として行われたもので、魚の種類は問わず、全ての釣果の総重量を競って、順位を決定する。

─テニスサークル対抗戦

院内テニスサークル九団体による対抗戦が十二月四日に全日程を終了し、パンサーの優勝で幕を閉じた。順位は次の通り。

一位　パンサー
二位　サン
三位　オッター
四位　キャロット
五位　フレイム・ショット
六位　ポーラースター
七位　白樺会
八位　フォーラム
九位　ビバリーヒルズ

応援ガイド

──スキー部

スキー部は一月十一日から十五日まで全日本学生スキー選手権大会に出場する。昨年度は女子は、ノルディックリレーで1部6位入賞する大活躍をした。場所は長野県白馬村。

──自動車部

自動車部は全関東自動車運転競技選手権大会に出場する予定。府中運転免許場で、三月下旬に行われる。

おわびと訂正

先号四面の甲南戦の記事で対戦成績が「14勝12敗」となっているのは「15勝12敗」の誤りでした。ここにおわびし訂正いたします。

デスクの片隅

先日、同僚の下宿先ですき焼きをした。家主を含む計六人が六畳にどやどやと上がりこみ、小さなこたつに足を突っ込む▼長ねぎと白菜をざくざく切り、二丁ぶんの焼き豆腐を皿に積み上げる。白滝は水を抜き、これもぞろっと皿にあける。エノキダケは足を洗って神妙に豆腐の隣に横になる。そして九百八十円でお買い得の牛肉が五パック。しめて一キロ近くか。主役の登場に皆の目が光る。コンロのゴム管をこたつまで伸ばし一つきりの深鍋を据えれば準備完了。不揃いな器を手に六人は気もそぞろ▼長ねぎを焼いて肉をしき、残りをどかどか放りこむ。待つことしばし。空きっ腹に催促されて、一人が白菜の透明度を見る。口に入れてうなずけば、第一ラウンドのゴングが鳴る▼山盛りの材料は、五回に分けて食べ尽くされた。今や『兵どもが夢の跡』の空気が漂う下宿部屋。しかし芭蕉は、古戦場が虚しいように一人で食事するのも虚しいっていうことを知ってたかしらん。二人以上で食事するなら準備もまた楽し。下宿生である自分と家主は久しぶりに心から満腹になったのだった。（森）

太平山酒蔵
(3950) 3293

居酒屋ユンヌ
(3950) 6453

居酒屋海賊
(3954) 4229

打ちあげコンパはここっきゃない！

※海賊は日曜・祭日予約受付けます
※太平山は日曜・祭日休み
※各店とも5～50名様位の宴会承ります